

ニュータウンふくしプラザ

第4回 **クリスマス&オープンカフェ**

つなぐ手で地域が輝くまち

地域の憩いの場として開設したニュータウンふくしプラザでは、今年も「クリスマス&オープンカフェ」を開催します。ふくしプラザボランティアで組織された実行委員会では、一人ひとりの力を持ち寄り、地域の皆さんが主役となり、人と人がつながるような様々な企画を用意しています。

子どもも大人も、人のぬくもりを感じていただけるイベントです。まだ来所したことのない方も、ぜひお気軽にお越しください。ご来場をお待ちしています。
▼問合せ ニュータウンふくしプラザ ☎290-5469(午前10時～午後5時 祝日休)

12月11日(日)開催



昨年の様子

はーとんも来るよ
(午後0時25分、午後1時40分から各20分)

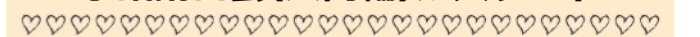
- ▶日時 12月11日(日) 午前11時～午後3時
- ▶場所 ニュータウンふくしプラザ前広場
- ▶内容 ミニコンサート(キッズダンス、童謡、フォークダンスなど)、オープンカフェ(温かい飲み物や豚汁を無料でご用意しています)、模擬店(「はばたき」「西山荘」「カウベル」の皆さんが心を込めた軽食などを販売します)
- ▶主催 町健康福祉課・町社会福祉協議会(運営:ふくしプラザイベント実行委員会)

福祉レポート



初回の後半には、受講者一人ひとりが覚えたばかりの手話で自己紹介を行いました。

手話講習会(入門編)がスタート



9月29日、ニュータウンふくしプラザで「手話講習会(入門編)(手話奉仕員養成講習会)」(町健康福祉課主催)の第1回が行われ、受講者11人が、聴覚障がい者の講師と手話サークルの皆さんから丁寧に指導を受け、様々な単語やあいさつ、自己紹介の仕方を学びました。受講者は「手話は初めてで、難しい部分もありましたが楽しかったです」と話していました。

講習会は、毎週木曜日に開催され、来年の2月まで計20回かけて、受講者は手話を学びます。

11月27日(日)は
ふれあい広場へ出かけよう



「第21回ふれあい広場実行委員会」と町社会福祉協議会では、今年も子どもからお年寄り、障がいのあるなしに関わらず、様々な立場にある人たちが集まる「ふれあい広場」を開催します。

会場では、「はじめの一步は出会いから」のテーマのもと、各種の催しや体験を通じて、お互いを理解し合える交流の場が数多くあります。

ぜひ、ご家族やご友人などをお誘いあわせの上、お越しください。

- ▶日時 11月27日(日) 午前10時30分～午後3時
- ▶場所 町中央公民館
- ▶内容 各種団体による模擬店のほか、フリーマーケットやステージ発表、お楽しみビンゴ大会など
- ▶問合せ 町社会福祉協議会

TEL296-5296、FAX296-3866

会員・賛助会員およびサポーター募集中

会員・賛助会員	サポーター
●資格 正会員：町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方及びその家族 賛助会員：会の趣旨に賛同する方 ●会費(年間) 正会員：300円 賛助会員：300円以上	◆応募資格 学生を除く満18才以上の方で、障がいに理解がある方 ◆内容 身体障害者福祉会主催の行事のお手伝いをさせていただきます。日程等が決まり次第、ご連絡をし、調整させていただきます。

「交流の輪」を広げてみませんか
鳩山町身体障害者福祉会へご参加を

鳩山町身体障害者福祉会は、身体障害者手帳をお持ちの方とその家族および事業をサポートする会員で組織されています。町社会福祉協議会が事務局となり、障がい者自らが運営について話し合っています。
現在、7人が会員登録し、会員同士の親睦や、障がい者福祉の増進などに取り組んでいます。また、町内の他の障がい者団体と連携を取り、事業を行っています。

現在、高齢化などにより会員の減少が進み、若い世代の方の加入が課題となっています。新規に身体障害者手帳を交付された方や町外から転入された方など、町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方なら、どなたでも会員登録いただけます。入会を随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

また、町社会福祉協議会では、福祉会が主催する「外出訓練」(10月・3月)や「もちつき大会」(12月)などの行事へのお手伝いをしていただくサポーターも募集しています。
学生を除く満18才以上の方で、障がいに理解があり、事業に参加できる方なら、誰でもサポーターになることができます。多くの方のご登録をお待ちしています。
▼資格など 上表参照
▼申込・問合せ
鳩山町身体障害者福祉会事務局(町社会福祉協議会内)
TEL296-5296
TEL296-15296
FAX296-13866

3257+-
×÷
はとやま 雑感

町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】鳩山高校体育祭

10月7日(金)は、鳩山高校の体育祭でした。毎年、可能な限り鳩山高校体育祭の開会式には参加していますが、今年は大変楽しみにして、体育祭の開会式に臨みました。この2年間の入場行進が素晴らしかったからです。

★
2年前の体育祭は笑顔の入場行進でした。鳩山高校の体育祭はクラス対抗で行われる体育祭ですが、そのクラスごとの入場行進の際の生徒たちの笑顔が、2年後の今でも脳裏に焼き付いています。生徒たちが、これから始まる体育祭を楽しみにしているのが強く感じ取れました。

★
昨年入場行進は、掛け声の素晴らしい入場行進でした。クラスごとの入場行進には変わりありませんでしたが、集団歩行ではなく、大きな掛け声をかけながらの集団ランニングでの入場行進でした。その掛け声に圧倒されたのを覚えています。一昨年、昨年と印象に残る体育祭開会式でしたので、今年はどんな入場行進が見られるのか、どんな開会式になるのか、そんな期待があったのです。

★
その期待を裏切らない入場行進であり、開会式でした。昨年と同じく、クラスごとの集団ランニングで、掛け声はもちろん、足並みもしっかりと揃った入場行進でした。

それも上級生になればなるほど、掛け声と足並みがしっかりと揃っているのです。

★
その最上級生である3年生は、2年前の笑顔の入場行進、1年前の掛け声の素晴らしい入場行進を経験しています。

その経験を踏まえての今年の入場行進。鳩山高校には、良き伝統が育ちつつあると感じました。

